

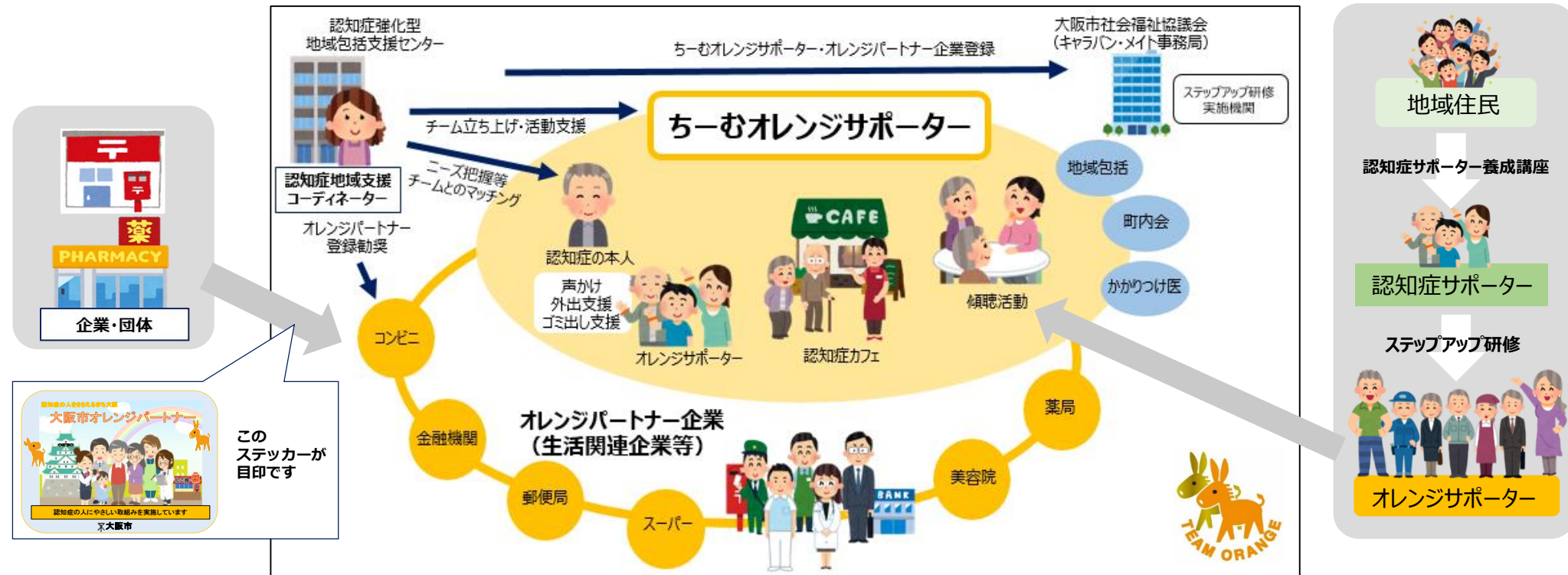
オレンジサポーター地域活動促進事業について

福祉局高齢者施策部地域包括ケア推進課

オレンジサポーター地域活動促進事業

事業内容

- 各区の認知症強化型地域包括支援センターにコーディネーターを配置し、認知症サポーター等が支援チームを作り、認知症の人やその家族への支援を行う「ちーむオレンジサポーター」の立ち上げを支援する
- 認知症の人にやさしい取組を行う企業・団体を「オレンジパートナー企業」として登録、周知し、地域での支援活動を促進する



実績（令和3年度末）

認知症サポーター養成実績 (単位：人)

年度	R1年度	R2年度	R3年度
養成数	20,543	6,338	9,421
累計	220,688	227,026	236,447

オレンジサポーター養成実績 (単位：人)

年度	R2年度※	R3年度
養成数	63	262
累計	63	325

ちーむオレンジサポーター登録実績 (単位：件)

年度	R3年度
登録数	53
累計	53

オレンジパートナー企業登録実績 (単位：件)

年度	R2年度	R3年度
登録数	635	542
累計	734	1,276

オレンジサポーター地域活動促進事業

進捗状況（令和4年度）

○ オレンジサポーターの活動支援（ちーむオレンジサポーター）

- ・令和5年2月末現在、オレンジサポーターの養成は601人となっており、チームの登録も129チームとなっている。
- ・立ち上げたチーム活動のうち、体操・運動が46チームと最も多く、次いで認知症カフェが27チームとなっている。
- ・その他には、外出活動や農園活動など屋外での活動も増えており、月毎に認知症本人同士でやりたい事を話し合い様々な活動をしているチームもある。

・体操・運動（46チーム）



・認知症カフェ（27チーム）



・生活支援（24チーム）



・外出活動（6チーム）



・農園活動（5チーム）



・集いの場の提供（15チーム）

・創作活動（5チーム）

・家族会（1チーム）

- ▶ 令和5年度末の目標（300チーム）達成に向けて、既存の地域活動に対しても、区と連携することでさらにチームの立ち上げ支援が行えるよう働きかけていく

○ オレンジパートナー企業の普及

- ・令和5年2月末現在、オレンジパートナー企業の登録は、これまで1,450件となっている。
- ・登録企業のうち、郵便業が395件と最も多く、次いで医療機関（薬局多数）が301件となっている。
- ・その他には、金融業や不動産業など認知症サポーター養成講座を実施している業種が増えており、配食を実施している生活関連サービス業等がある。

・郵便業（395件）



・医療機関（301件）



・金融業（115件）



・小売業（71件）



・生活関連サービス業（49件）



・不動産業（57件）

・飲食サービス業（43件）

・保険業（35件）など